



市政に対するご意見は **吉川里已**   公式ホームページまで！  
 [公式ホームページ] <http://yoshikawasatomi.com> [Facebook] 吉川里已 [Twitter] @syoshivv

## ◆これからの武雄市の重要施策

### 特定都市河川の指定 (令和5年3月28日告示)

九州で初となる「特定都市河川の指定」を受けました。今後、国や県の協力を得ながら、内水調整池や遊水池などの大規模な対策工事が実施できるようになり、更なる治水対策が進むこととなります。また、市街化が進む武雄町永島地区と朝日町甘久地区において、子供たちが遊べる公園と治水対策に効果がある遊水機能を兼ねた遊水公園整備の検討がなされています。特定都市河川の指定により、国からの支援などを受けることが出来るため早期の整備が期待されます。



**河川に流れ込む水の量を抑制**  
 土地の開発によって雨水が地下に染み込まなくなり、川に流れ込む水の量が今以上に増えることを抑制するため、一定規模以上の開発には貯留・浸透対策を義務付け

**雨水貯留浸透施設の整備促進**  
 雨水を貯めたり地下に浸透させる施設の建設に対して、補助金などの支援措置が充実

**ハード整備の加速化**  
 内水氾濫を大幅に軽減するため、新たな貯留機能として内水調整池などのハード整備が加速

**水害リスクを踏まえた土地利用**  
 浸水被害が頻発する地域で安全に居住するための土地利用のルール作りを推進

▲特定都市河川イメージ図

### 旧庁舎跡地の整備に着手

旧庁舎跡地、第3駐車場 高架下(在来線、新幹線)、まちなか広場を一体とした整備に向け、令和5年度中には整備方針が決定されます。今後、市場調査(サウンディング)を行い、民間事業者からの提案を基に、武雄市の拠点となるような開発が期待されます。また、第3駐車場は立体駐車場の整備を進める考えです。



### 文化会館エリア再整備

令和8年秋のオープンを目指し、武雄市文化会館の敷地に、新たに文化交流施設エリアが整備されます。大ホールは改修しこれまで以上に魅力あるホールとなります。それ以外の施設は一旦解体され、「新たに文化・アートによる交流が盛んになりまちなかにぎわいが生まれ、新たな文化が生まれ育っていく」エリアの要となる場所としての整備が期待されます。



**魅力を高めた大ホール**  
 ・外観のリニューアル、設備の更新などでこれまで以上に魅力あるホールへ  
 ・ホワイエを立ち寄りやすく、交流の生まれる場所へ

**コンセプトの要となる新文化交流棟**  
 ・内(ホール)と外(庭園)が融合する多目的ホール  
 ・ギャラリーとしても使用できる会議室  
 ・自由な交流ができ、気軽に文化・アートが楽しめる交流スペース  
 ・館内空きスペースを活用したギャラリー

**交流が生まれ、融合が起きている**  
 様々な事業の融合で文化が生まれ育っていく

**池の活用**  
 ・周辺に季節の自然が楽しめる  
 ・噴水、ベンチなどを置き、くつろぎながら集まる場所へ

**庭の活用**  
 ・活用方法の検討

**文化・アートをきっかけに交流・にぎわいが生まれる**  
 ・庭園に遊べるアート遊具を設置し、アートで交流し、にぎわう場として整備  
 ・庭園は全体的にフラットとし、ライアップ・イルミネーションアートを設置するなど、夜間もアートが楽しめる場所へ  
 ・図書館・歴史資料館をつなぐルートの魅力化

**文化・アートによる変化がまち全体へ=まちの進化 更には文化・アートで世界につながる武雄を目指します！**

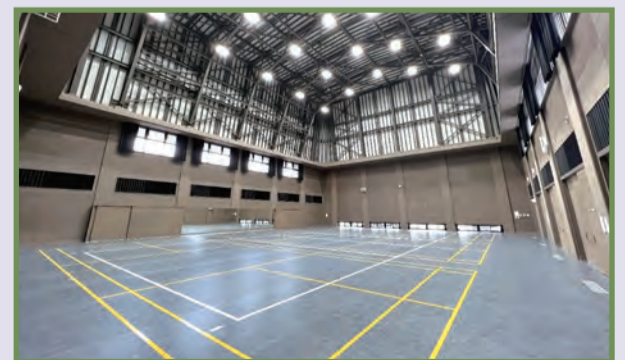
### 4年制大学の 신설

学校法人旭学園が、韓国などアジアのエンターテインメントや文化、政治、経済などを学ぶグローバル系の学部と、教育のプロフェッショナル人材を育成する男女共学の4年制大学(定員400人)を開校予定。場所は白岩体育館跡地が第1候補。



## ◆市民体育館が令和5年5月27日オープン予定

白岩球場跡地に建設中であった市民体育館がオープンします。新体育館周辺には公園も整備され、屋内外でスポーツを始め、様々な活動の拠点となります。また、体育館には空調設備も完備され、スポーツはもとより、防災拠点施設としても利用できるよう、備蓄倉庫も完備されます。さらに、令和6年の秋には、昭和51年開催以来、国民体育大会から国民スポーツ大会・全国身体障害者スポーツ大会へ名称が変わり開催されます。武雄市では、軟式野球、ゴルフ、競輪などが行われます。



教育委員会委員の任命について  
**・松尾 伸太郎 氏** (朝日町)

監査委員の選任について  
**・成松 義秀 氏** (北方町)

人権擁護委員候補者の推薦について  
**・熊野 辰未 氏** (武内町)



## 議長就任1年にあたり

昨年4月から議長を務めさせていただき、1年が経過をしたところです。20名の議員と共に市政発展のため、そして、これからますます複雑になってくる重要な施策に対して、皆様のご期待に沿えられる市議会となるよう総力を結集し、これからも頑張っていきたいと思います。


# 「未来に希望を感じる予算」

同じ被害を二度と繰り返さないために「治水対策」をさらに前へ  
令和4年度 7事業 1億1,590万7千円  
⇒ 令和5年度 17事業 **1億5,472万円**

## 『治水事業をさらに進める』

- ため池の活用**
  - ・ため池しゅんせつ 市内4か所 **予算額：4,000万円**
  - ・ため池協力金 **予算額：350万円**
  - ・ため池水位標の設置 **予算額：468万円**
- 田んぼダムの拡大**  
(R4)165ha ⇒ (R5)188ha 貯水量140万㎡へ **予算額：573万円**
- 雨水をためる**
  - ・市民のタンク購入補助（4～20万円/件） **予算額：1,000万円**
  - ・貯留広場整備補助など（上限100万円/件） **予算額：1,450万円**
- 河川のしゅんせつ**  
市河川14箇所のしゅんせつが行われます **予算額：2,600万円**
- 排水路整備**  
広田川周辺の排水対策が行われます **予算額：730万円**
- 水災補償保険加入に補助**  
万が一に備えて水災補償保険加入に対し補助されます  
1,500万円/件 **予算額：150万円**  

- 武雄市治水対策計画策定**  
六角川の特定都市河川の指定を受け、床上浸水ゼロに向けたロードマップを市民に見える化するために、市内全域を対象に武雄市治水対策計画が策定されます **予算額：1,000千円**
- 気候変動モデル都市構想策定**  
浸水しても生活が継続できる都市のすがたを提案するために、気候変動モデル都市構想が策定されます **予算額：718万3千円**

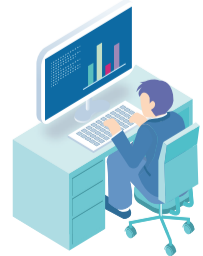
## 『文化とスポーツで夢と誇りを』

- 市史編さんに着手**  
近現代（江戸後期・幕末～現代）に関する市史を新たに編さん **予算額：568万円**
- スポーツにもっと親しめる環境へ**  
SAGA2024国スポ・全障スポに向けた準備を行います  
リハーサル大会の開催 軟式野球（5月）自転車競技（9月）  
**予算額：5,880万円**  


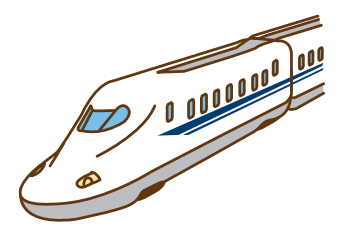


## 『誰一人として取り残さないまちへ』

- ヤングケアラーゼロを目指して**  
ヤングケアラー実態調査を実施（県内初）。合わせて、ヤングケアラー支援チーム（仮称）を発足（県内初） **予算額：493万円**
- サロンお出かけ支援** **予算額：77万円**
- 支え合いの地域づくり（地域包括拠点の運営補助をスタート）**  
**予算額：156万円**

## 『デジタル活用を加速』

- 企業からの人材受け入れ**  
「地域活性化起業人制度（総務省）」を活用し民間企業からの受け入れを行い、自治体DX、スマートシティの推進やDX人材育成の支援が行われます **予算額：560万円**  

- 武雄市DX推進計画（仮称）の策定**
- デジタル田園都市国家構想交付金の活用**


## 『新幹線を活かしたまちづくり』

- ◎**移住定住をさらに強化**
  - 長崎・福岡への通勤通学定期代半額補助**  
補助対象の下限年齢（18歳以上）を撤廃（学校教育法及びJR九州が指定する学校が対象）  
**予算額：1,359万6千円**  

  - 移住定住のための空き家リノベーションを支援**  
空き家のリノベーション費用に最大120万円補助 **予算額：1,000千円**
  - 移住定住プロモーション強化**  
長崎県内に住む子育て世代をターゲットに移住プロモーションを大きく展開  
**予算額：613万円**
- ◎**教育という強みをのばす**
  - 英語力の抜本的強化**  
5年間で中学3年生の60%以上が英検3級程度以上の英語力を持つことを目標に下記を実施
    - ・7年間の英語カリキュラムを実施
    - ・市内の英語ネイティブと交流
    - ・授業力強化（武雄版シラバス作成）、教員の能力向上
    - ・効果測定（小学5年以上全員がGTEC受検）モデル校から実施  
**予算額：537万9千円**  

  - 全教員にファシリテータ研修を実施**  
対話による協働的問題解決能力の向上を目指すために、全教員にファシリテータ研修実施 **予算額：30万円**
- ◎**ハブ都市武雄に人を呼び込む**
  - 広域連携を進める**  
武雄を拠点に広域観光を促すため、市内宿泊者向けに交通クーポン券を発行（5,000円/人）  
**予算額：3,000千円**  

  - 広域観光PRイベント開催**  
武雄温泉駅南口駅前広場で「西九州エリアの魅力を発信」「武雄を拠点とした旅の提案」を行うためにイベントを開催 **予算額：800万円**
  - 武雄にあるものを活かす**  
眉山キャンプ場通年開設へ **予算額：563万円**

## 『循環型社会の実現に向けて』

- 有害鳥獣の資源化を加速**  
有害鳥獣の資源化を加速に向けて、保冷库購入の補助を行います  
国：1/2（150万円） 市：1/10（30万円） **予算額：3,198万円**

## 『そのほかの主要事業』

- 出産・子育て応援給付金事業**  
妊娠期から出産・子育て期の、様々なニーズに対応するため、「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施されます。（対象者：妊娠期から出産・子育て期のご家庭） **予算額：4,800万円**  

- 地域包括ケアシステム拠点運営継続支援事業**  
地域包括ケアシステムの拠点において、「介護予防や支えあいの地域づくり」活動へ支援を行います（包括ケアシステムの拠点整備が完了した地区へ継続的な運営・活動にかかる経費を支援） **予算額：156万円**
- 花き振興事業**  
農業所得の向上と高齢になっても生産できる生きがいづくりを目指すため、ホオズキとシンテツポウユリの栽培への支援が行われます  
**予算額：110万円**